

嘉麻市地域公共交通計画の策定について

令和4年9月9日

嘉麻市 地域活性推進課

地域公共交通計画策定作業スケジュール

	令和4年												令和5年											
	8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
(1) 地域公共交通計画策定に関する調査・検討																								
① 現状把握及び課題の整理																								
ア 既存資料収集																								
イ 市民アンケート																								
ウ 利用者アンケート																								
エ 高校生アンケート																								
オ 交通事業者ヒアリング																								
カ 課題の整理																								
② 計画（案）の作成																								
③ パブリックコメント																								
④ 計画（案）の修正																								
⑤ 計画書等作成																								
(2) 地域公共交通会議																								
(3) 国土交通大臣認定申請																								

1 全体概要

1) 調査目的

嘉麻市地域公共交通計画策定の基礎資料として、市民の移動実態や移動ニーズ、公共交通の利用意向などを把握するため、アンケート調査を実施する。

2) 実施する調査と概要

アンケート調査は、嘉麻市の公共交通が目指す方向性や施策等を検証するために実施することから、各調査で把握すべき内容を明確化かつ棲み分けしたうえで実施する。

調査は、「①市民アンケート」、「②利用者アンケート」、「③高校生アンケート」の3種類とする。

表1 実施する調査と概要

項目	市民アンケート	利用者アンケート	高校生アンケート
対象者	市民3000人を対象（無作為抽出）	公共交通利用者	嘉飯桂地区高等学校7校の高校生
主な把握内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普段の移動実態、ニーズ ・ 公共交通の利用意向、利用するために望ましいサービス ・ 利用促進のための施策 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共交通に関する満足度、改善内容 ・ 乗継を許容する条件、水準 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通学の移動実態 ・ 通学での公共交通の利用意向、利用するために望ましいサービス
計画策定において考慮すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共交通の路線網、サービス水準 ・ 交通結節点の場所 ・ 利用促進に向けた施策 ・ 将来的な利用ニーズの把握 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共交通の路線網、サービス水準 ・ 利用負担の少ないサービス、施策 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共交通の路線網、サービス水準
サンプル確保の考え方	旧市町4地域、「高齢者」「非高齢者」別に統計的に分析可能なサンプル数を確保	市全体で統計的に分析可能なサンプル数を確保	対象者は全数調査

2 市民アンケート調査

1) 調査対象

- ・【調査方法】 郵送配布・郵送回収
- ・【調査対象】 18歳以上の市民3,000人無作為抽出

2) 調査物件

以下を配布用封筒（角2型）に入れて、郵送する。

- 依頼文及び啓発資料「嘉麻市の公共交通の状況について」
- 調査票
- 返信用封筒

表2 市民アンケートの調査内容(案)

項目	内容	ねらい・活用方法
1あなたご自身について	<ul style="list-style-type: none"> ● 個人属性（住所、性別、年齢、職業） ● 自動車免許、自由に使える自動車、送迎を頼める人の有無 ● 最寄バス停と距離（徒歩時間） ● デマンド運行型バスの登録状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・年代や居住地等によるニーズの違いを把握（クロス集計用） ・公共交通で担うべき対象者の把握
2普段の外出行動・ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> ● 私用における移動実態【買い物、通院、その他私用】 ● 私用における現状の移動ニーズ（公共交通の利用を想定した外出行動、目的地） ● 通勤・通学における移動実態 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通でカバーすべき移動、望ましい路線網の検討
3公共交通の認知・考え	<ul style="list-style-type: none"> ● 財政負担、サービス、取組の認知 ● 公共交通の必要性 ● サービスと財政負担に対する今後の方向性 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の周知度、目指す方向性の検証
4バスの利用意向	<ul style="list-style-type: none"> ● バスの利用意向 ● 利用するために重視するサービス 	<ul style="list-style-type: none"> ・路線網、サービス水準の検討
5公共交通の維持・充実にむけた取組	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共交通の維持・充実に向けた取組 ● 乗り継ぎ負担軽減のための取組、乗継拠点について ● 市民参画に対する意向 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画に位置づける施策の検討
6自由意見	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共交通全般に対する自由意見 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な課題・ニーズ等の把握

3 利用者アンケート調査

1) 調査概要

(1) 調査方法

主要バス停におけるヒアリング形式（乗車待ち時を基本）とする。

(2) 調査日・時間帯

公共交通の主たる利用層である高齢者の移動を想定し平日の日中とする。

調査日は、9月下旬頃、調査時間帯は平日9時～17時を予定。

(3) 調査対象バス停

利用者が多い交通結節点等のバス停とする。

市バスの乗車数が多いバス停を基本に、西鉄バス利用者への調査対応の可否も踏まえて以下の6か所を予定。

■調査対象バス停（案）

①総合バスステーション ②嘉麻市役所 ③生涯学習館 ④日赤病院前・日赤病院 ⑤碓井庁舎 ⑥桂川駅

バス停名	地区	乗降者数	1日平均乗降者数	民間路線対応
総合バスステーション	嘉穂	1, 769人	8.4人	○
嘉麻市役所	稲築	2, 890人	12.4人	○
生涯学習館	山田	3, 717人	17.3人	○
日赤病院前・日赤病院	山田	5, 356人	21.6人	—
碓井庁舎	碓井	5, 302人	22.8人	○
桂川駅	桂川	6, 494人	25.3人	○

※ 令和4年4月から7月までの利用者数。嘉麻市役所バス停は嘉麻市役所前を含む。

※ 生涯学習館の近隣にある山田支所バス停にて西鉄バス路線についても聞き取りを実施。

2) 設問内容(案)

調査目的に基づき、以下を基本とする。

表3 利用者アンケートの調査内容(案)

項目	内容	ねらい・活用方法
1個人属性	<ul style="list-style-type: none">● 性別、年齢● 居住地	・基礎情報として把握
2利用実態	<ul style="list-style-type: none">● よく利用する路線、目的地、利用目的	
3バス利用における満足度、ニーズ	<ul style="list-style-type: none">● バス利用における満足度● 不満なサービスと改善内容 (ルート、運行間隔、運行時間帯、定時性、運賃、乗継、バス停環境等)	・路線網、サービスの検討 ・施策の検討
4乗継しやすい条件	<ul style="list-style-type: none">● バス路線間の乗り継ぎ状況● 乗継しやすい条件・水準 (待ち時間・料金・併設施設等)	・乗り継ぎ負担軽減策の検討
5その他	<ul style="list-style-type: none">● 休日・年末年始の市バスについて● 自由意見	・具体的な課題・ニーズ等の把握

4 高校生アンケート調査

1) 調査対象

- ・【調査方法】学校を通じて高校生にアンケート調査
- ・【調査対象】下記7校のうち、嘉麻市内居住者等

《対象箇所(案)》

- ・稲築志耕館高等学校
- ・嘉穂総合高等学校嘉麻市立大隈城山校
- ・嘉穂総合高等学校
- ・嘉穂高等学校
- ・嘉穂東高等学校
- ・近畿大学附属福岡高等学校
- ・嶋田学園飯塚高等学校

2) 設問内容(案)

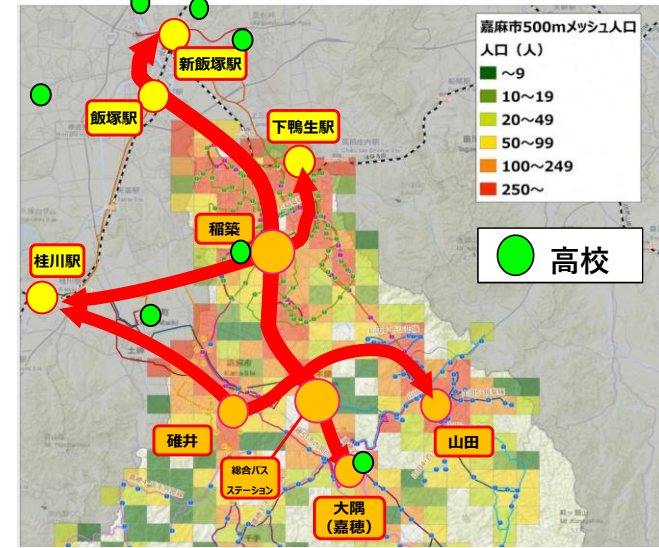


表4 高校生アンケートの調査内容(案)

項目	内容	ねらい・活用方法
1あなたの通学について	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校名 ● 住所、性別 ● 登校、下校時刻（休日の登校日を含む） ● 利用交通手段 ● バスの利用状況（所要時間、利用路線、乗車バス停等） ● バスと鉄道、バス路線間の乗り継ぎ状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本情報の把握
2通学での利用意向	<ul style="list-style-type: none"> ● 通学補助金の認知 ● 通学におけるバスの利用意向 ● 通学で利用するために重視するサービス 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 路線網、サービス、施策の検討
3自由意見	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共交通全般に対する自由意見 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的な課題・ニーズ等の把握

1 はじめに

- ・計画の位置付け、区域、期間

2 地域の現状

- ・各種統計資料に基づく、人口、施設分布、移動状況、交通・自動車等に係る現状分析

3 上位・関連計画

- ・市の上位計画（総合計画、福祉、観光等各種計画）
- ・県及び近隣市町村交通計画

4 公共交通の現状

- ・鉄道、バス、タクシー、その他輸送資源等に係る現状分析

5 公共交通に関する課題

- ・各種アンケート調査結果、事業所ヒアリング内容、地域公共交通網形成計画の評価等から課題の抽出

6 基本方針と目標

- ・各種課題を踏まえた当該計画における基本方針と目標設定

7 目標の実現に向けて実施する施策・事業

- ・課題解決に向けた具体的な施策の整理
- ・施策の実施主体、スケジュール等の整理

8 評価指標・目標値

- ・施策に対する評価指標及び目標値の設定

9 計画の推進

- ・施策の進捗管理及び関係者との連携に関する事項の整理